

今週のセルグループ(赤字)		8月9日(日)~8月15日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	8/10(月) 午前10:00	北山(事)	7/26 2名 そこそこできているという思いがまだ残っていたのだということを知りました。
グレイス 鈴木千姉	8/14(金) 午後8:30	鈴木宅	7/17 4名 聖会参加を迷っていたが、主がともにおられるところでは守られると確信を得て参加を決定。
Gospel 鈴木尚姉	8/29(土) 午後1:00	交わり	8/2 2名 大好きなお父さんである神様を見上げるだけ。愛されている。他のことはどうでもいい。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	8/2 9名 収入に関して具体的な主の超自然の働きが必要です。祈ります。
からし種 磯貝姉		LINEで 分かち合い	8/2 3名 主の視点から出来事を見る事を意識していきたいと思います。
ユース 岩下兄	8/9(日) 午後1:00	LINE 電話	7/19 5名 人の目を気にしている部分があると教えられた。神様がいつもご覧になっておられる。
Rock 鈴木洋兄	8/19(水) 午後8:30	鈴木宅 交わり	7/29 4名 いつも主が自分の仕事振りをご覧になられている。意識する時、手を抜こうから守られる。
シャローム 平岩姉	8/22(土) 午前10:00	平岩宅	7/25 3名 お互いのため、祈りあいました。
なつめやし 高橋智姉	8/16(日) 練習後	高橋宅	8/2 2名 各自祈りの時としました。
リジョイス 杉本姉	8/18(火) 午前10:15		7/31 3名 イエス様を信じなければ、人は新しくされな い。人を変えることは、出来ない!
ジョイフル 穂刈兄	8/21(金) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	7/30 名 中止となりました。
アガベ 長塚姉	8/9(日) 練習後	コミュニティ センター	7/26 3名 できない自分ですと言いつつ出来る自分でありたい。とそれを握って離さない。
サクセス 鈴木勝兄	8/9(日) 礼拝後	コミュニティ センター	7/26 9名 <b>セルリーダーのためにお祈りください。</b>
リーダーズ セル	8月はお休み	Zoomで 分かち合い	7/8 21名 一人一人のためにお祈りしました。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	毎日曜日 午後1:00	コメダ	8/2 4名 神様の御言葉で心がいっぱいになって、家を出る必要がある。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	8/22(土) 午後6:30	エステル	7/25 3名 『イエス様が共にいてくださる』と教えられ イエス様に癒しを頂きました。
ギデオ 芳井兄	8/22(土) 午後6:30	芳井宅	
カルバリ 野田兄	8/18(火) 午前9:00	野田宅	7/21 6名 不正直であることとズルさを抱えている自 分の罪が分かりました。
神の家族 伊岐見真姉	8/9(日) 午後7:30	LINE 電話	7/26 2名 神様はこんな者を、愛すると言ってくれた んだ。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽		奏楽
今週	8/9 (日)		鈴木尚姉	8/13 (木)	鈴木尚姉
		開始時間 午前10時			
来週	8/16 (日)		鈴木千姉	8/20 (木)	鈴木千姉
		開始時間 午前10時			

※ 8/13-14(木・金)の全国聖会は中止になりました。

**祈りの課題**

- ・人々の救いを覚えて
  - ▶ 家族知人をキリストへ
  - ▶ 教会近隣の人々の救い
  - ▶ 東海地方の救いのために
  - ▶ 日本の救いのために
  - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
  - ▶ バイブルスタディの働き
  - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
  - ▶ リバイバルママズの働き
  - ▶ 那古野アウトリーチの働き
  - ▶ 祈祷会の祝福
  - ▶ 日曜礼拝の祝福
  - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオ協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
  - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00



# 主の御手 週報

## NO.1307

2020年8月9日(日)発行 8月第2週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、  
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

## 日曜礼拝

開始 10時

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・自由献金 (本日は、プレーヤーハウスのための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

**お願い**

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄りをお願いします。重要なお知らせなどがあります。

**今年のテーマ** [感謝] すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたに望んでおられることです。(テサロニケ人への手紙 第一5章18節)

## 日曜日は教会へ



主の御手がともにある  
**名古屋バイブルチャーチ**

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19  
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「詩篇68：6 神は孤独な者を家に住ませ 捕らわれ人を歓喜の歌声とともに導き出される。しかし頑迷な者は 焦げつく地に住む。」

## 夏の夕暮れ

梅雨も明け、暑さも本格的になってきました。毎朝早くからせみがにぎやかに鳴き始め、今日も暑くなるぞ、と告げているようです。日中は暑くて、少しでも外を歩くと太陽の熱と光の攻撃を浴びてへとへとになりますが、夕方には暑さもやわらぎ、何だかほっとします。そんな夏の夕方から夜にかけての時間が、私は好きです。遅い時刻になってもうっすらと明るさが残っていて、どこからともなく虫の声が聞こえ始め、いつの間にか暗くなっている感じが、ゆったりしていていいなと思います。

「春はあけぼの」で始まる平安時代の名著「枕草子」の作者も「夏は夜」（夏は夜がいい）と、ほぼ同じ意見です。彼女は「夏の夜の闇の中に蛍が飛び交うのがいい」と言います。実際、現代の町中では蛍にはなかなか出会えませんが、空を見上げれば暗闇

に輝く星の光を楽しむことができます。彼女は夜がいい、と言っていますが、夕暮れから夜にかけての時間も、暗くても外に出て楽しく過ごせるという開放的な雰囲気が、何となく幸せな気分をかもし出していて素敵だなと思います。

## サムリヤの女

ヨハネの福音書にサムリヤの女が出てきます。彼女は孤独でした。過去に五回も結婚していて、今一緒に住んでいる夫とは正式に結婚していなかったのです。愛に飢え渴いていました。真に愛されることを求め、次々に夫を変えてきたのでしょう。ですから町の人々から軽蔑されて白い目で見られていました。彼女は人目を避けて、真昼間の炎天下に水を汲みに来ました。イエス様は井戸の傍らに、座っておられました。そして女性に、「わたしに水を飲ませてください（ヨハネ4：7）」と声をかけられました。ユダヤ人とサムリア人は敵対していましたから、女性はユダヤ人のイエス様が自分に声をかけられたことに驚きました。イエス様は彼女の飢え渴きと孤独をよく知っておられたのです。イエス様に「あなたの夫をここに呼んで来なさい。（同4：16）」と言われ、彼女は自分のしたことをすべて知っている方がおられることを知りました。そして、イエス・キリストこそ救い主であると信じて救われたのです。そして人々の中へ出て行って、キリストを

証しする者に変えられました。彼女の孤独は癒されたのです。

## 山本寛斎さん

「わたしが与える水を飲む人は、いつまでも決して渴くことはありません。（ヨハネ4：14）」。

最近読んだある記事で、彼は夕暮れ時の風景が苦手だったと知りました。幼少期にご両親が離婚されたそうで、一時暮らした児童施設から脱走を図り、親戚を尋ねましたが追い返されてしまったそうです。その時、列車の中から見た夕暮れの寂しい色の記憶。自分がきれいで明るく元気いっぱいの世界を作り出そうとするのは、「あの寂しい風景から逃れるためかもしれない」と書いて

いたそうです。夕暮れが苦手な人もいるんだなと思いました。そして、あの明るい配色や奇抜なデザインは、そんなところから生まれたのかと意外さを感じ、決して表面には現れなかった、彼の心の奥底にある孤独を思いました。

## 孤独ではない

この世界を造られた真の主は、唯一私たちの孤独を癒してください。枕草子の作者は自然の中に心の慰めを見いだしましたが、自然は神様が造られたものです。神様は自然を通して人を癒してください。一方寛斎さんは、子どもの頃のさびしさから逃れるために、明るい元気な色を使って、心に潜む孤独に立ち向かっておられました。彼が真の神様を信じていたかわかりませんが、どんなに人間的に成功し、華やかな世界に身を置いても、真の神様を信じることなしには、彼の孤独は根本的に癒されることはなかったはずです。しかしサムリヤの女は、イエス様に出会い、彼を救い主であると信じて罪赦され救われました。自分の孤独を知っておられる方がいると知り完全に癒されたのです。

神様は私たちを愛し造ってくださいました。ですから私たちの心の中にある思いをすべてご存知であられます。変わらないお方が心を知ってくださっているということが、真の慰めなのです。